

平成 19 年（2007 年）の岩木山の火山活動

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

2007 年の活動概況

・地震や微動の発生状況（図 2）
火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

・噴気など表面現象の状況（図 3）
8 月 30 日に現地調査を実施しました。前回（1998 年 10 月）と同様に、赤沢上流爆裂火口跡及び鳥ノ海火口に噴気は認められず、地熱地帯の状況に特段の異常は認められませんでした。

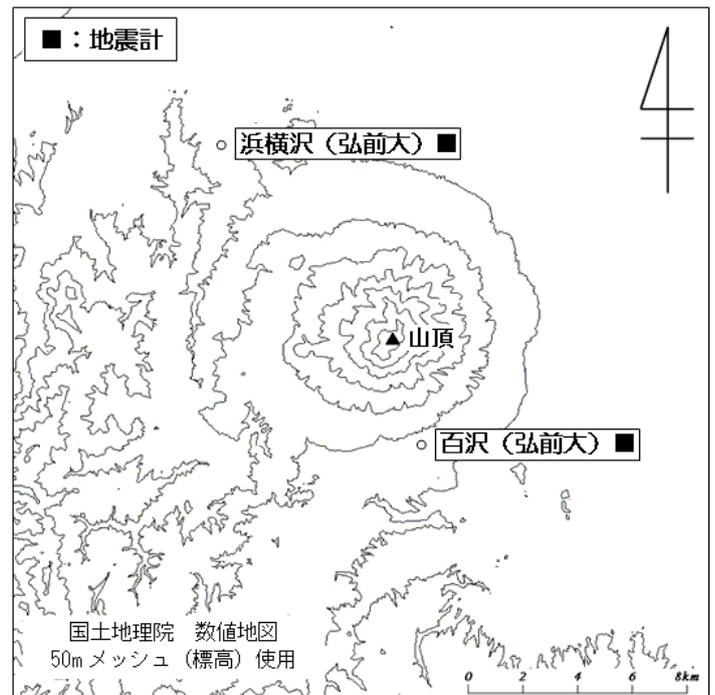


図 1 岩木山 観測点配置図

注) 岩木山の火山活動監視強化と火山活動評価のため、仙台管区气象台火山監視・情報センターでは、国立大学法人弘前大学大学院理工学研究科附属地震火山観測所が岩木山に設置している火山観測データ（地震計 3 点：浜横沢、百沢、梵珠山（図 1 の範囲外：山頂から北東約 30km））の提供を受けています。

2007 年の噴火予報及び噴火警報の発表状況

発表日時	噴火警報または噴火予報	活動状況及び予報警報事項
12 月 1 日 10 時 20 分	噴火予報（平常）	火山活動はこれまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られない。

注) 平成 19 年 12 月 1 日より噴火警報及び噴火予報の発表を開始し、それに伴い従来の緊急火山情報、臨時火山情報及び火山観測情報は廃止しました。

この資料は、仙台管区气象台のホームページ（<http://www.sendai-jma.go.jp/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

資料は、気象庁のデータの他、東北大学、弘前大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています。（承認番号 平 17 総使、第 503 号）

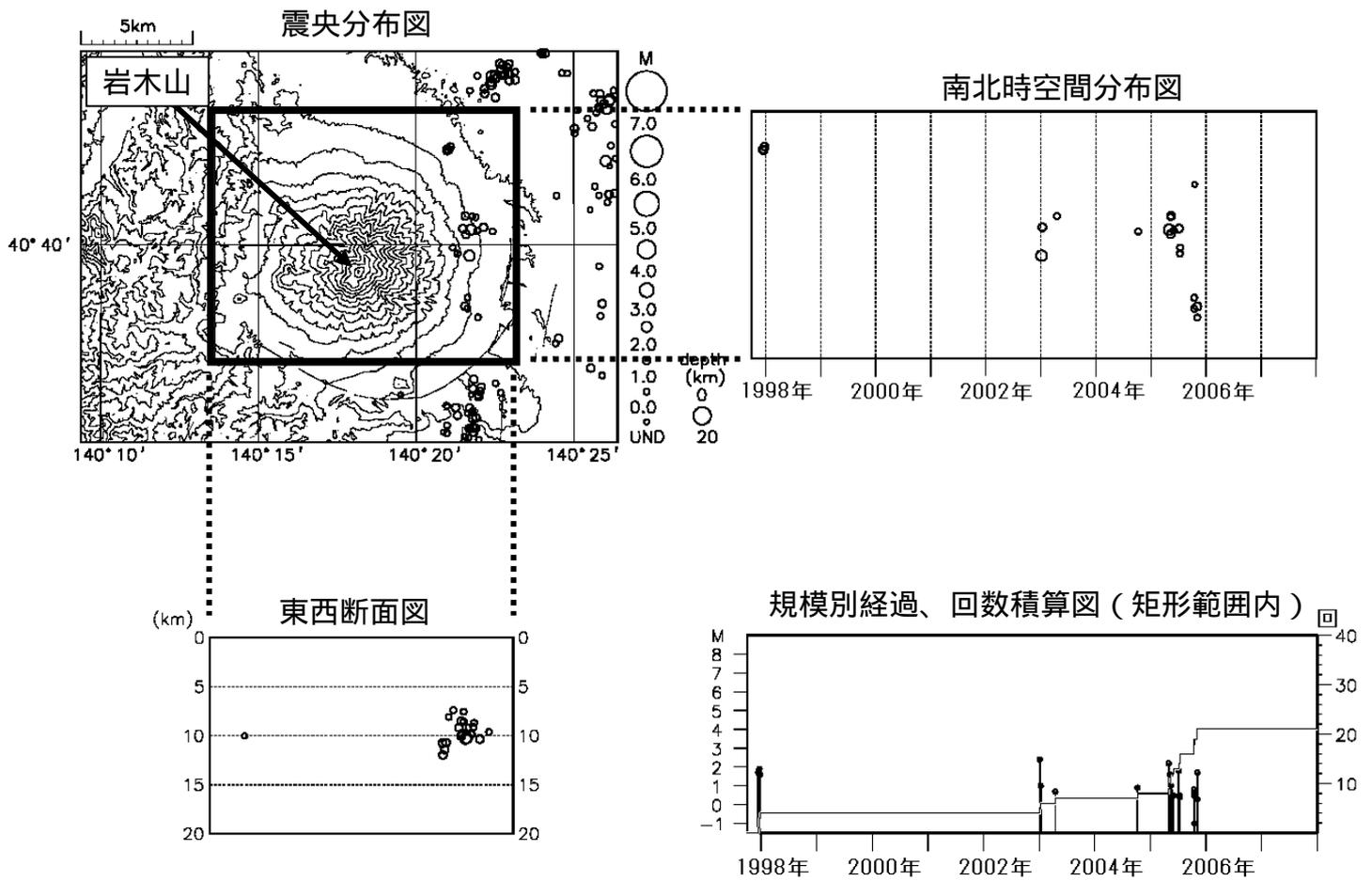


図 2 岩木山周辺の地震活動 (1997 年 10 月 ~ 2007 年 12 月)

注) 2001 年 10 月以降、検知能力が向上しています。

M (マグニチュード) は地震の規模を示します。

図中の一部の震源要素は暫定値で、後日変更することがあります。



赤沢上流爆裂火口跡



鳥ノ海火口

図 3 現地調査の状況 (2007 年 8 月 30 日)

山頂から西方約 800m の所にある赤沢上流爆裂火口跡では、噴気は観測されませんでした。

山頂から南西に約 500m の所にある鳥ノ海火口では、噴気は観測されませんでした。